

SAウェーブ

SAウェーブ施工動画



SAウェーブとは

シンプルなスタイルが好きだけどカーテンも取り入れたい。そんな願いが叶う、新しいスタイルのカーテンです。



シアア：AC2565

SAウェーブのPoint サンゲツカーテンのこだわり

SAウェーブで、窓辺を楽しむライフスタイルが広がります。
シンプルなスタイルが好きな方にもおすすめです。

POINT 1



上から下に落ちる
きれいなラインが、
大きな窓でも
すっきりと見せます。
スタイリッシュさと
やわらかさを兼ね備えた
スタイルで、
間仕切りにもおすすめ。

POINT 2

流れるような均一のウェーブが
ファブリックのやわらかさを
楽しみながらスタイリッシュな窓辺に。



POINT 3

開けた時もすっきり。
カーテンを使用しない時も
シンプルに。



縫製仕様

SAウェーブは美しいウェーブが出る専用縫製仕様(SAW仕様)として吊り元やプリーツを設定しています。



〈製作可能寸法について〉

仕上り巾(W) : 片開き48~384cm 両開き96~768cm

仕上り丈(H) : 81~280cm ※ヨコ使い生地最大の仕上り丈については『生地有効巾・25cm』となります。

〈製作可否について〉

•生地ごとの可否は、見本帳本体ページの推奨スタイル、又はP.104~111商品データ・スタイル可否表をご参照ください。

〈取付け方法について〉

•きれいなウェーブを保持するためにフックの種類はAフックのみとなります。
 •専用のウェーブテープおよびフックを使用しますので、通常カーテンのフック数と比べて多くなります。フック数に応じたランナーが必要となりますのでご注意ください。仕上り巾ごとのフック数はP.28『製品巾・フック一覧表』をご確認ください。

〈梱包について〉

•ウェーブの形状を保つように専用の梱包仕様でお届けしますが、たたみシワが付くことは避けられません。必要に応じてハンディスチーマーなどで取ってください。

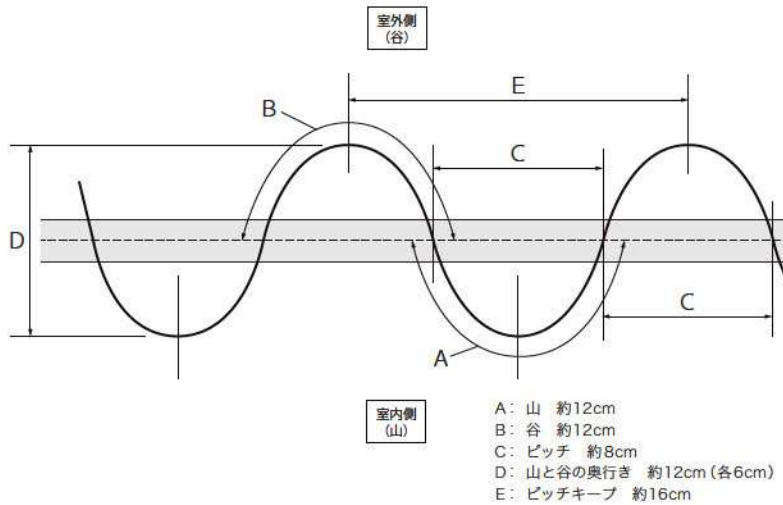
〈SAウェーブの価格について〉

•SAウェーブの価格表についてはお仕立上り価格表をご確認ください。

SAウェーブ

施工詳細

寸法詳細



【奥行き寸法】

スタイルの特性上、奥行きが大きくなります。このため、ダブルレールで取り付ける場合はカーテン同士の干渉を避けるように、レール間75mm以上にして、奥のカーテンをフラットカーテン（レール長さ×1.1倍）にすることを推奨します。

【巾(W)寸法】

ピッチキープコードで常に均等なウェーブを実現しており、カーテンを閉めた場合、1ウェーブの距離が160mmになります。フックは80mm間隔で取り付けますので、通常のカーテンに比べてランナー数が多く必要になります。

※両端部の距離は小さくなります。

シングルレール・ダブルレールの取付け方法・カーテンの種類

すっきりとしたスタイルの特性上、シングルレール天井付けをおすすめします。

ダブルレールで取り付ける場合、通常のダブル付け（レール間60mm）ではカーテン同士が接触し開閉に支障が出るため、レール間の距離を75mm以上取り、手前側：SAウェーブカーテン、奥側：フラットカーテン（レール長さ×1.1倍）での取り付けをおすすめします。

	カーテンレール			カーテン種類
	取付け方法	対応可否・条件	推奨事項	
シングルレール	天井付け	◎		SAウェーブカーテン
ダブルレール	天井付け	○ レール間75mm以上	<ul style="list-style-type: none"> マグネットランナーのマグネット部がレール内部に収納されているレールを推奨 全開状態に保つためにカーテンストッパー使用を推奨 	手前側：SAウェーブカーテン 奥側：フラットカーテン（レール長さ×1.1倍）
	正面付け	○ エキストラダブルブラケット（レール間75mm以上）		

※マグネットランナーがレール内部に収納されていない場合、カーテンご発注時に仕上り丈を『カン下寸法・Aフック・カン上0cm』にてご指定いただくことで、マグネットランナーの吸着部にカーテンが挟まらないようにすることができます。（この場合、上部のレールとカーテンの隙間が若干大きくなります。）

【ダブルレール取付けイメージ】



正面



側面

手前側：SAウェーブカーテン

奥側：フラットカーテン（レール長さ×1.1倍）

※SAウェーブカーテンの標準の裾折返しは25mmダブル折返しとなりますので、ダブルレールでフラットカーテンを取り付ける場合は、SAウェーブ同様の裾25mmダブル折返しか、ウエイトウーリーロックがおすすめです。

推奨カーテンレール

SAウェーブカーテンにおすすめのカーテンレールをご紹介します。下記製品以外にも、P.26記載の条件を満たしたレールであればご使用頂けます。各レールの詳細はトーソー株式会社の『カーテンレール』カタログにてご確認ください。



シエロライン 天井埋込タイプ

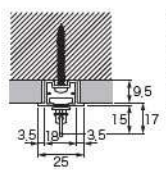


シエロクラウド 天井直付タイプ

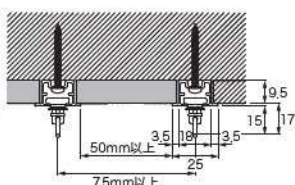


ネクスティ

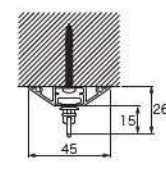
天井付けシングル



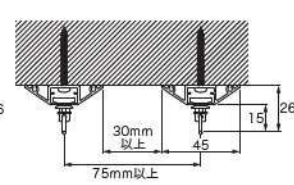
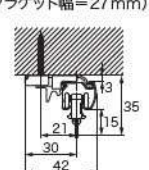
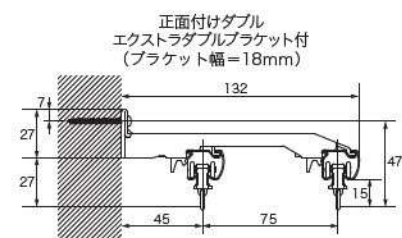
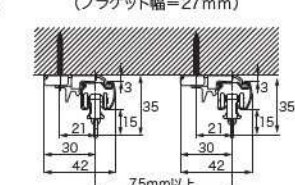
天井付けダブル



天井付けシングル



天井付けダブル

天井付けシングル
シングルブラケット付
(ブラケット幅=27mm)天井付けダブル
シングルブラケット付
(ブラケット幅=27mm)

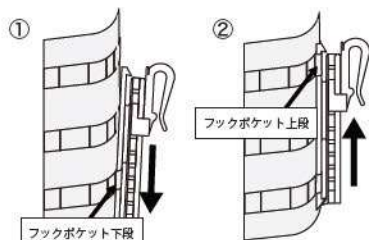
- ※取付け寸法図はおすすめの取付け方法に合わせた図で掲載しています。
 ※シエロラインは石膏ボード埋込型となります。図は9.5mm石膏ボード用製品の図になりますが、12.5mm石膏ボード用製品もあります。
 ※SAウェーブを全開状態に保つためにカーテンストッパーの使用を推奨しますが、ネクスティ天井付はブラケットを使用しないとカーテンストッパーを取り付けできませんのでご注意ください。
 ※丈が長い場合はカーテンボタンを使用すると操作がしやすくなります。

部材の取付け・メンテナンス方法

フック・ピッチキーコードなどは取り付けた状態でお届けしますが、外れたり絡んでしまった場合は下記のようにご対応ください。

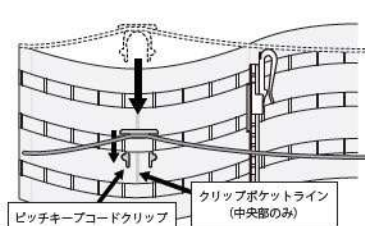
【ウェーブアジャスターフック】

フックポケットライン（ウェーブテープ内いっばいの縦線目印）の付いている上下のポケットに対し、フック背面の突起を、下⇒上の順に押し込み、フックを固定します。



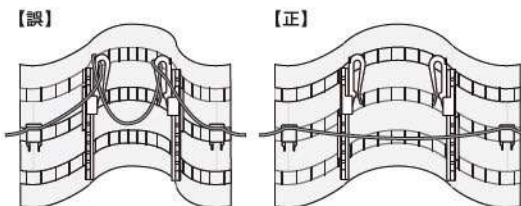
【ピッチキーコードクリップ】

クリップポケットライン（ウェーブテープ中央の縦線目印）の付いている中央ポケットにピッチキーコードクリップを押し込んでください。



【ピッチキーコード】

ピッチキーコードがウェーブアジャスターフックに引っ掛かるとヒダのピッチが崩れるため、フックとピッチキーコードが絡まない状態にしてください。



SAウェーブカーテンのメンテナンス方法

- ホコリを払い、上部のフックおよびピッチキーコードをすべて外して、シワにならないようにウェーブに合わせて屏風たたみにします。
- 洗濯ネットに入れ、他のものと一緒に洗わないでください。この際、1回に洗うのは2枚までとし、水量：最大、水流：弱、40℃以下のぬるま湯か水で洗ってください。
- 洗剤は通常の洗濯洗剤かデリケートな衣服用の中性洗剤をご使用ください。脱水はできるだけ短時間（30秒以内）を目安にしてください。
- 洗濯後、カーテンにフック・ピッチキーコードを取り付けてください。
 - 上部ウェーブテープのフックポケットラインの付いている上下のポケットにフックを押し込みます。この際、開口側端部およびカーテン両端部のフックは2番目のポケットにフックを押し込みます。
 - 上部ウェーブテープのクリップポケットラインの付いている中央のポケットにピッチキーコードクリップを押し込みます。カーテンの開口側端部および両端部は、1番目の中央ポケットにピッチキーコードクリップを押し込みます。
- カーテンレールにカーテンを吊り、軽くシワを伸ばし形を整えて自然乾燥させてください。乾燥後シワがある場合は、必要に応じてハンディスチーマーなどで取ってください。
 - ※アイロンをご使用の際はごく低温（110℃以下）にて一定箇所に長くかけないでください。
 - ※ドラム式乾燥機はブリーチ加工を消失させる可能性があるため、使用しないでください。

SAウェーブのご注文方法

1 縫製仕様をご指定ください。

例:SAW仕様

- 『SAW仕様』をご指定ください。縫製仕様詳細はP.25をご確認ください。
- カーテンレールをダブルで取り付ける場合、奥側はフラットカーテン(仕上り巾:レール長さ×1.1倍)でご指示ください。
また、この場合レール間は75mm以上で取り付けてください。詳細はP.26~27をご参照ください。

2 生地品番・ご注文数量をご指定ください。

例:AC2398 1窓

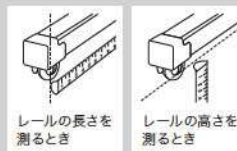
- 生地ごとに製作可能スタイルであることをご確認ください。
- リバーシブル生地の場合は、表面(A面 / B面)をご指定ください。ご指定が無い場合は、A面を表として製作いたします。
- タッセルは含んでいません。

3 仕上りサイズ(巾・丈)をご指定ください。

例:巾208cm 丈245cm カン下寸法

- 仕上り丈は、1cm単位でご指定ください。
- スタイルの特性上、製作できる製品巾は一定ピッチとなります。
仕上り巾は、レール長さを測っていただき下記の『製品巾・フック一覧表』のレール長さに該当するマトリクス記載の仕上り巾(W)でご指定ください。
- 総丈・カン下どちらかの寸法をご指定ください。
- フックの種類はAフックのみとなります。
スタイルの特性上、Bフックの指定はできません。

サイズの測り方



カーテンレールの採寸は市販の金属メジャーを使い、両端のキャップストップ(レールカバー)の穴を基準に測ってください。

※長さはキャップストップの穴~穴までの寸法であり、カーテンレール自体の寸法とは若干異なります。

仕上り巾

- 均等なウェーブを取るため、製作できる製品巾は一定ピッチとなります。
ご発注時にはレール長さに該当する『製品巾・フック一覧表』記載の仕上り巾(W)にてご発注をお願いいたします。
- ※レール長さにぴったり合わせたサイズでの製作はできませんのでご注意ください。

例) 片開き・レール長さ:200cm ⇒ 『製品巾・フック一覧表』記載の仕上り巾(W)208cmで発注

フック数

- スタイルの特性上、通常カーテンに比べて多くのフックを使用しています。
- 製品仕上り巾におけるフック数に応じたランナーが必要となりますので、下記表をご参照の上、ランナーのご準備をお願いいたします。

製品巾・フック一覧表

両開き

(単位:cm)

レール長さ	92	~124	~156	~188	~220	~252	~284	~316	~348	~380	~412	~444	~476	~508	~540	~572	~604	~636	~668	~700	~732	~764
仕上り巾(W)	96	128	160	192	224	256	288	320	352	384	416	448	480	512	544	576	608	640	672	704	736	768
フック数/個	16	20	24	28	32	36	40	44	48	52	56	60	64	68	72	76	80	84	88	92	96	100

片開き

(単位:cm)

レール長さ	44	~60	~76	~92	~108	~124	~140	~156	~172	~188	~204	~220	~236	~252	~268	~284	~300	~316	~332	~348	~364	~380
仕上り巾(W)	48	64	80	96	112	128	144	160	176	192	208	224	240	256	272	288	304	320	336	352	368	384
フック数/個	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42	44	46	48	50

4 開き方をご指定ください。

例:片開き 左寄せ

- 片開きの場合は寄せ方向をご指示ください。指示が無い場合は右寄せにて製作いたします。

SAウェーブ施工イメージ

AC見本帳掲載のSAウェーブ施工例写真のご紹介です。



AC2106 (AC見本帳本体P.55)



AC2450 (AC見本帳本体P.180)



AC2550 (AC見本帳本体P.232)



AC2346 (AC見本帳本体P.145)



AC2595 (AC見本帳本体P.251)



AC2398 (AC見本帳本体P.167)